

思い出だより

～年末年始編～

法人のHPに掲載している、各部署のブログがあるのをご存じでしょうか。このコーナーでは、HPに掲載してある写真をピックアップして皆さんにご紹介していきます。

地域密着型特養



福笑いに挑戦中！
完成したけどまずまずの出来上がり。
皆さんで楽しんだあとは、正月用の美味しいおやつを頂きます。



皆さん今年も元気にお餅つきに参加されました。「よいしょ」の掛け声で一生懸命お餅をついてくれます。来年も健康で良い一年になるように願いを込めてお餅をつきます。お餅つきの後はできたてのお餅を入れてみなさんでぜんざいをいただきました。今年も皆さん健康で良い一年になりますように。

グループホーム



1/13寒波襲来の中でしたが数名で由加山に初詣に行って来ました。到着時粉雪も舞っていましたが記念に一枚☆皆さんしっかり手を合わせられ「家内安全をお願いせんと」とお願いされました。お茶屋さんでも一休み♪ぜんざいやうどんを美味しくいただきました。

新年会では「年末年始は何しよったん？」「うちはひ孫が来てな…」と楽しい会話が飛び交っています。甘酒をどうぞ召し上がれ☆お楽しみ時間が来ましたよ！年の初めはこれでしょう！『福笑い』『そこそこ！』『いやいや、そっじゃ！』皆さん真剣勝負です。最後には完成品と記念撮影もしましたよ！楽しかったですね♪

デイサービス



いっぽ、一歩。

「いっぽ、一歩。」は法人全体での取り組みを報告するコーナーです。
第23回目は、「新・総合施設長が就任」です。



平成30年3月1日に前総合施設長三宅堅三の後を継ぎ就任いたしました氏房要と申します。社会福祉が大きな変革期を迎えているこの時に総合施設長の職に就くにあたり、その責務の重さを痛感しております。



当法人は平成9年に法人認可を受け、平成10年11月に特別養護老人ホーム、ケアハウス、デイサービス、在宅介護支援センターを開設いたしました。平成11年には居宅介護支援事業所、平成15年にはグループホーム、平成16年には地域密着型特別養護老人ホーム、平成18年には在宅介護支援センターが福田高齢者支援サブセンターと変わり、平成30年11月で20周年目を迎えるようとしています。

これまで施設をご利用の皆様方やご家族との出会い、地域の皆様のご協力で今日を迎えることができましたことに心から感謝申し上げます。

これからの社会福祉法人の在り方については、様々な議論が巻き起こって来るとは思いますが、これまでの実績を基に、更に地域に根差した取り組みをし、地域福祉に貢献してまいりたいと思っております。前任者同様、今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人淳邦会 総合施設長 氏房 要



【希望も、要望も、苦情も。皆様のご意見をお待ちしています。】
様々な声をいただける事業所をめざし、少しでも声を発しやすい環境となるように「ふれあいポスト」活動を継続しています。

あんなひと こんなひと

今回はグループホームで介護職員として勤務している山本 眞知子さんです。
多趣味ということでインタビューさせていただきました。

のぞみ荘に勤めて何年ですか？

9年目になります。

好きなこと・趣味はなんですか？

和裁、編み物、手芸、水泳
水泳は今4年続けています。

水泳は4年続けているとのことですが始めたきっかけはなんですか？

医者からのダイエットを勧められた事がきっかけです。泳ぎは少しは出来ていましたが、だんだんと習い事をしている間に少しずつ、型ができ、楽しくなってきました。友達も増えたのも良かったと思います。

この仕事を始めたきっかけはなんですか？
母の介護の勉強をして、ヘルパー2級を取ったのがきっかけです。

この職場のいいところは？

利用者さんとの日常生活を一日を通じて、お話をしたり、買い物や外出など職員と利用者さんとの交流が持てることです。

最近頑張ったことはありますか？

年並みには体力の限界を感じています。でも水泳は頑張ってます。特にバタフライです！



くるみつうしん

ぱらす

No. 23
2018.4.1



今年一年の
幸せを願って福は内々

社会福祉法人 淳邦会

理念 「想いをつないで、共に生きる」

社会福祉法人 淳邦会 〒712-8041 倉敷市福田町福田234-1

●特別養護老人ホーム のぞみ荘 ●ケアハウス オパール

●地域密着型特別養護老人ホーム のぞみ荘

●デイサービスセンター オパール ●倉敷市福田高齢者支援サブセンター

TEL (086) 450-1188 FAX (086) 450-1177

●オパール居宅介護支援事業所 TEL (086) 450-1189

●グループホーム ひなぎく

〒712-8041 倉敷市福田町福田281

TEL/FAX (086)450-3911

ホームページ

<http://www.jpk.or.jp/>

E-mail info@jpk.or.jp



この人へ歴史あり!

山崎スミエ様 昭和2年4月13日生れ 91歳 職員 最後に、ご家族の思いなどをお聞かせください。

家族 これからは、本人の好きな様に過ごして欲しいです。

今回ご家族様には大変お忙しい中、インタビューに御協力頂きありがとうございました。

下部にご本人の写真を掲示しております。

略歴

山口県出身。25歳で結婚。45歳で夫が亡くなり、1人で仕事をしながら、子育てをする。



職員 どんなものがお好きでしたか?

家族 巨人ファンで野球観戦する事で、特技は洗濯と掃除でした。

職員 思い出に残っている出来事がありますか?

家族 新婚旅行で九州地獄巡りをしたことと聞いています。

職員 座右の銘や、よく使われていた言葉はありましたか?

家族 笑顔で「ありがとうございます」とよく言っています。



編集後記

今年で瀬戸大橋開通30周年になります。本州と四国を結ぶ“夢の架け橋”瀬戸大橋を私も今まで何度も通りました。幼い頃、穏やかな瀬戸内の海がキラキラと輝く絶景を橋の上から眺め感動したことを、通る度に思い出します。そんな瀬戸大橋を一望できる王子が岳や鷲羽山、倉敷市には素敵な場所がたくさんありますね。これからの暖かな日々に素敵な場所へひなぎくの皆さんとたくさんでかけられたら、と思っています。 山下